

事業の目的・目標
自転車盗、車上ねらい、部品ねらい、ひったくり、路上強盗を中心に、発生場所、時間帯などの発生状況を分析し、それぞれの状況に応じた効果的な啓発活動や防止対策を行う。

事業の内容（内容、やり方・手順）
被害状況の分析を基に以下の点に取り組む。
・警告ポスター、看板を犯罪多発箇所に重点的に設置する。
・区民に自転車盗対策として、月1回程度、二重鍵の取付けを行い、有効性をPRする（二重鍵無料取付けキャンペーン）。
・区民が取り組む青色防犯パトロール車によるパトロールを拡充する。
※街頭犯罪のうち、大阪府下で重点的に防犯対策に取り組む5つの手口（自転車盗・車上ねらい・部品ねらい・ひったくり・路上強盗）のことを「5手口」と記載しています。

事業の対象者
☒ 個人
☐ 世帯
☐ 団体
☐ その他
☐ 内部管理
☐ 区民

1 目標

平成27年度における街頭犯罪発生件数を22年度比▲30%をめざします！
うち5手口（自転車盗・車上ねらい・部品ねらい・ひったくり・路上強盗）
毎年対前年比減

2 成果

- 街頭犯罪発生件数 1,101件⇒801件（▲300件 ▲27.2%）
- うち5手口1,029件⇒734件（▲295件 ▲28.6%）
ただし、ひったくり39件⇒40件（+1件 +2.5%） H22・H23年比較

3 経費

平成23年度決算額

事業費①	109万4千円
人件費②	1,177万4千円
総経費 (①+②)	1,286万8千円

【区民一人当たりの額】
180円
(参考) 71,339人
(天王寺区推計人口平成24年3月1日現在)

4 事業実績

- 犯罪多発箇所への犯罪警告ポスター500枚・立て看板等の設置81枚、二重鍵の取付け1,954個、地域による青色防犯パトロール2グループの活動継続、区職員による青色防犯パトロールの開始（23年9月～）

5 自己評価

- 犯罪発生状況を整理し、重点的に啓発すべき地点等の特定には至らなかった。
- 青色防犯パトロールの拡充に向け地域に働きかけを行ったが、拡充に至らなかった。
- 二重鍵はほぼ目標どおりの取付けができた。

6 評価結果

目標を達成できなかった

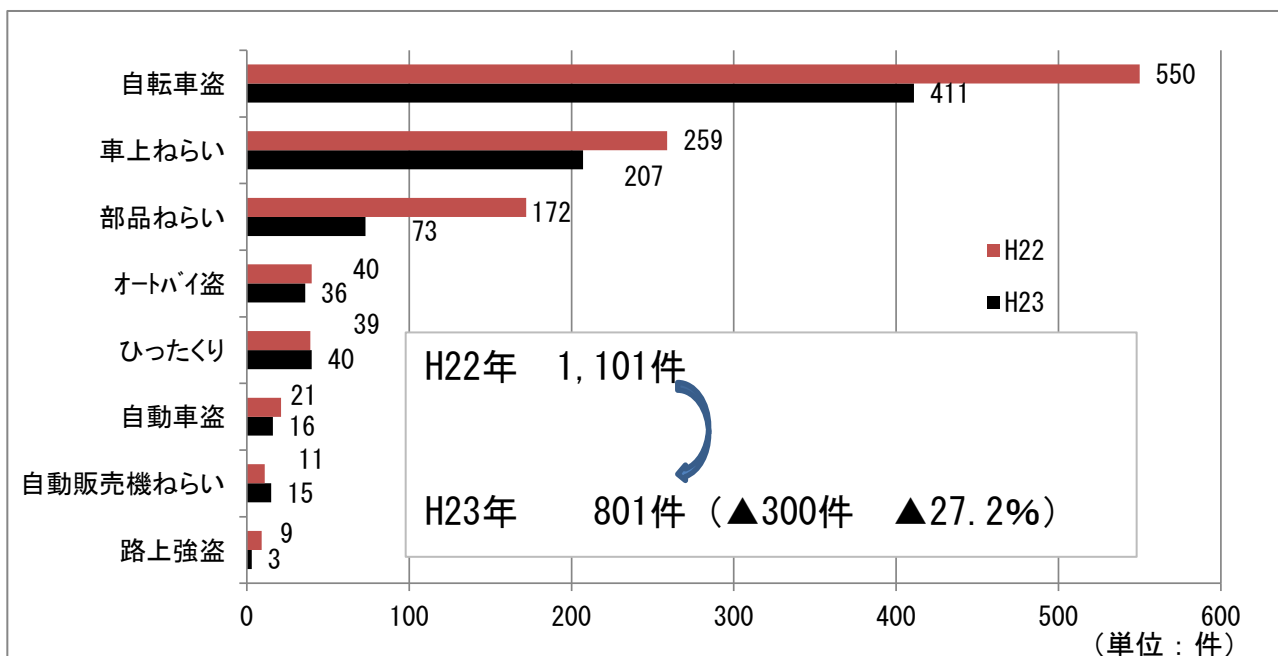
7 事業環境の変化

- ①これまでの変遷・見直し経過等
平成22年度 2つ目のカギ取り付けキャンペーン事業を開始。被害状況の分析を進め、警察と連携し、より効果的な啓発活動となるよう、取り組んできた。
- ②事業に対する区民等からの意見・要望
夜間パトロール活動を見ると安心する。
犯罪発生状況のようなわかりやすいデータを知る機会をもっと増やして欲しい。
- ③抱えている課題、問題点
街頭犯罪発生件数は減少傾向にあるものの、区民人口あたりの街頭犯罪発生率

8 改善・見直しの方向

<改善>
区民の防犯に関する機運を全区的に高めるため、防犯フォーラム（仮称）を開催するとともに、地域安全マップの作成、夜間パトロール活動の強化について支援していく。

天王寺区内の街頭犯罪発生件数



2つ目のカギ取付けキャンペーン

自転車盗被害にあった自転車568台のうち、
鍵を1つしかつけていなかった自転車557台
(98%)
鍵を2つつけていた自転車11台 (2%)
H23年1月～12月発生被害



青色防犯パトロール

H23区民モニター調査
効果があると感じる地域防犯活動が青色防犯パトロールと回答(複数回答)回答者295人のうち160人
(54.2%)

ナンバープレート・部品ねらい
急増中!!

「車上あらし」
「部品ねらい」
にご注意!!

車内は空っぽに!
盗難防止ネジの装着を!

天王寺区安全なまちづくり推進協議会・天王寺警察署・大阪市建設局・天王寺区役所

啓発用ポスター

自転車盗 警告ポスター300枚
横のぼり50枚
部品ねらい対策看板20枚
対策ポスター100枚
車上ねらい対策横断幕2枚
ひったくり・路上強盗警告看板9枚
警告ポスター100枚